

# 教区報 山口

発行／「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会  
編集／広報部

No. 222

2021(令和3)年  
7月

## CONTENTS

- 別院永代経法要
- 「御同朋の社会をめざす運動」研修会
- 第7回基礎から学ぶ同朋講座
- 第3回フォトコンテスト
- スクール・ナーランダ開催に向けて
- 別院・教区行事予定



# 2021(令和3)年 本願寺山口別院永代経法要

～教区全門徒物故者総追悼法要～

6月8日(火)～10日(木)



本願寺山口別院永代経法要(教区全門徒物故者総追悼法要)が、6月8日(火)から10日(木)の3日間営まれ、約200人の方がたにご参拝いただきました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大の真つ只中、参拝は募らず別院職員のみでお勤めをさせていただきました。本年も感染症の影響が続いている中でどうにか勤修できないかと考慮し、参拝人数の制限や日程を短縮し速夜法要「十二礼作法」のみのお勤めといたしました。また、昨年の報恩講と同様に、法要の様子をYouTube



ubeにて配信いたしました。

ご自宅やお寺に集まって視聴をされたという報告をいただいております。視聴回数は各日300回前後(7月現在)となっております。

お取り次ぎくださいましたご講師の三宮亨信氏(さんのみやきょうしん)(滋賀教区滋賀組正源寺)やご出勤をいただきました特別法務員の皆さま方、帳簿等のお手伝いをいただきました門徒推進員の方々のご協力のもと、滞りなく本法要を勤修できましたこと、改めてお礼申し上げます。

山口教区  
「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 研修会

去る6月30日、山口教区「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 研修会が山口別院を会場に開催され、組長・教区委員(重点プロジェクトリーダー)・サブリーダー(会場34名、オンライン17名延べ51名)が参加されました。

研修会では「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会 中村祐順委員長、山名真達副委員長の挨拶の後、阿武正法山口教区重点プロジェクトリーダーより、本年度山口教区実践運動計画書の活用について説明がありました。引き続きの協議会、田中博明副委員長を座長に、各専門部部长が昨年度報告並びに今年度計画を述べられました。新型コロナウイルス感染症でさまざまな変化を余儀なくされる中、各部連携をより密にしていく大切さを確認しました。質疑応答では、基幹運動時代に作成された教材等(VHS)を、現在の



研修会の様子

再生環境に合うものに変換して活用すべきとの意見などがありました。

協議会后、「御同朋の社会を目指す運動」(実践運動)重点プロジェクト推進について」と題して、中井真人宗派重点プロジェクト推進室部長より講義をいただきました。現在宗門で推し進めている実践運動について、宗制・宗法・宗

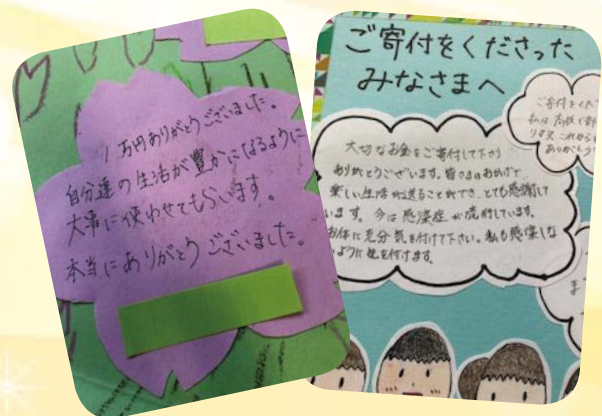
則の宗門の基本法規をもとに説明され、ご親教「念仏者の生き方」を柱とする実践運動推進の重要性を語られました。

そして、宗門の非戦・平和へ向けた取り組みから端を発する宗門の実践目標「貧困の克服に向けて」 Dana for World Peace

子どもたちを育むためにー」について策定経緯と取り組む意義を説明されました。また現在もご協力をいただいている「子どもたちの笑顔のために募金」に関して、これまで約5200万円の寄進をいただいていること、ネパール開教地カトマンズ本願寺が再建した学校「セティデビ中学校」の施設整備や宗派に加盟している全国児



セティデビ中学校の子ども達



児童養護施設の子どもたちからのお礼の手紙

児童養護施設(13施設)の在園者及び卒園者の支援に活用していることが報告されました。

研修会最後は、昨年度から新しく設けられた「重点プロジェクトリーダー」について、実践運動をより活性化するために宗派が教区を、教区が組を、組が寺院をサポートする体制を構築するために必要と報告されました。また、全国各組において取り組む重点プロジェクト実践事例を紹介され、実践運動の基礎的学びを深めました。

### 第7回基礎から学ぶ同朋講座

5月26日(水) 開催

教区で掲げている実践目標「部落差別をはじめとする人権問題への学びを深めるー山口教区内差別はがき投書事件を通じてー」の取り組みの一つとして「山口教区『基礎から学ぶ同朋講座』を昨年度の一年間をかけて、部落差別と差別の現状、そして私たちの教団が差別に加担してきた事実と差別からの解放に向けた取り組みを中心に学んできました。この連続研修会の2ヶ年度目最初の講座を、教

学面から見る差別をテーマに龍谷大学名誉教授 平田厚志氏より「真俗二諦論と差別意識」の講題で学ばせていただきました。

私たちの宗門では、かつて「真俗二諦」という言葉を用いて、信仰と生活面での倫理を切り離す関係を説いてきました。結果として、部落差別をはじめとするさまざま

な差別を助長してきた歴史があり

ました。今回の講義では、かつて説かれてきた二元的な「真俗二諦」という理解をすべきではないことを話されました。

そして水俣病患者への差別の克服に取り組みされている緒方正人さんの人生を中心に、念仏者としてのあるべき姿についてお話をされました。

講義の中で、ただ仏事だけをこなす日々を過ごしている僧侶に対して、水俣病や社会問題についてどのように考えているのかという問題提起ならびに「本当に患者さんの魂に添うよう

にして宗教者が全面的に働いたことは、残念ながらもなかつたと思

### 第3回 山口別院フォトコンテスト

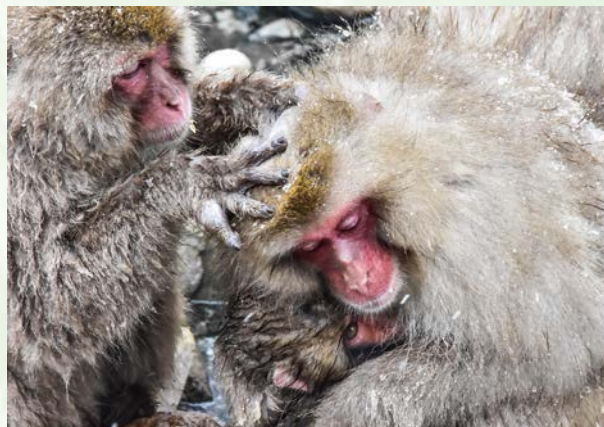
受賞作品(敬称略)

応募総数 122名  
応募者数 34名

最優秀賞作品

「慈愛」

水野敬雄



入賞作品



「蜜をもとめて」  
P. N. リオサホ



「燃える紅葉」  
石川満彦



「春暖簾」  
大井幸枝



「祈り」  
高野利之



「聴き上手」  
広田和夫

優秀賞作品

「棚田暮色」  
隅 照夫



インスタグラム部門賞作品

「7才の目から見る世界は輝いている」  
@140sun



たくさんのご応募、誠にありがとうございました！  
次回もどうぞよろしくお願いたします！

# スクール・ナーランダ開催に向けて

実行委員会 広報部長 百濟 高昌

「スクール・ナーランダ山口」に向け、各部準備を進めております。

広報部会を重ねる中で、イベントの告知を目的に「プレイベント」開催の声が上がリ、当初は5月16日に会場を山口北組正福寺様にお越し開催の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症第4波の拡大により開催延期を決定。6月30日の19時より、会場を本願寺山口別院に変更し、対面式ではなくYouTubeのライブ配信機能を使い、オンライン形式で開催しました。講師には、山口大学教授で哲学者の小川仁志氏と、翻訳家で防府組超勝寺の大來尚順氏にご登壇いただきました。



ハンマーダルシマー奏者 藤沢由一氏

た。小川氏は『本当の哲学』、大來氏は『仏教とは』と題し各20分の講義をおこない、その後はフアシリテーターに山口南組信光寺の河野悠玄氏を交えたクロストーク。オンライン参加者からの質問は、YouTubeのチャット機能を活かし、講師陣に伺うという形式で行いました。同時視聴者は最大時で190名を超え、両先生の白熱した授業にチャット欄は大いに賑わいました。クロストークの後は、ピアノの先祖と呼ばれ流麗な響きを奏でるペルシャの打楽器「ハンマーダルシマー」の演奏家、藤沢由一氏のライブを配信しました。

視聴者からは「哲学も仏教も難しく考えがちだったが講義を聞いて面白かったし身近に感じれた(20代男性)」「講義で左脳、ライブで右脳を刺激されました(チャット欄)」といった感想が寄せられました。今般のコロナ禍において集うことがままならない中、このプレイベントは

初めてチームナーランダとスタッフの顔合わせの場ともなりました。今回のプレイベントでの気付きや、技術的な課題をしっかりと克服していきたいと思えます。

プレイベントの様子は本願寺山口別院のYouTubeアカウントで、クロストーク編・ライブ編に分けてアーカイブ配信をおこなっています。



## 本願寺山口別院テレホン法話

083-973-0111 担当者一覧

期間：2021.7.1～2021.10.31

期 日	氏 名	期 日	氏 名
7月	1日～10日	9月	1日～10日
	11日～20日		11日～20日
	21日～31日		21日～30日
8月	1日～10日	10月	1日～10日
	11日～20日		11日～20日
	21日～31日		21日～31日

※上記の青年布教使による各3分の法話が聞けます。諸事情により、順番が変更される場合があります。

～結ぶ絆から、広がるご縁へ～

別院・教区行事

Calendar of events from July to September, listing dates, event names, speakers, and locations.

敬 弔

生前のご遺徳を偲び、謹んで敬弔の意を表します

令和3年1月〜令和3年5月 敬称略

- List of names and dates for memorial services, including 蓮光寺, 俊光, 秋山, etc.

玖珂西組 大光寺 前住職

藤岡 道夫(89) 5月15日

阿武組 西教寺 住職

須山 克美(80) 5月16日

宇部小野田組 西覚寺 前坊守

小山 栄(89) 5月17日

新職員挨拶 竹平美保 この度6月



ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

職員退職挨拶 中山真優

3月末日を持ちまして退職することとなりました。6年間、大変お世話になりました。ありがとうございます。

編集後記 二本の木があれば 十分『秋』は感じられる

大來氏の言葉が印象的でした。『一声の念仏があれば 十分お慈悲は味わえる』

本願寺山口別院・山口教区教務所

〒七五四一〇〇三二 山口県山口市小郡花園町三番七号

TEL〇八三(九七三)四一一一 FAX〇八三(九七三)四六三二